

## 【クラブ活動報告】

### 国際交流センターへの書籍寄贈

#### 和歌山東ロータリークラブ

和歌山東ロータリークラブ(会長 瀧川嘉彦)は、令和4年1月27日、和歌山市手平所在の和歌山ビッグ愛8階の和歌山県国際交流センター(運営受託者:公益財団法人和歌山県国際交流協会 理事長 榎畑直尚氏)において、同協会に対し、同センターで閲覧貸出利用される書籍121冊(外国語、日本語を含む。)を寄贈させていただきました。



これまでの当クラブの国際奉仕活動としては、2000年(平成12年)から2012年(平成24年)まで、スナーダイクマエ孤児院(カンボジア国)に対し、12年に亘り、支援をさせていただきました。

また直近では、2021年(令和3年)2月に、ノンケーム市の小学校(タイ国:バンコク市)に対し、R.I.3350地区ノンケームロータリークラブを中心として、R.I.2640地区からは当クラブと他4クラブが協力して、浄水器設置プロジェクトに参加させていただきましたが、コロナ禍より、渡航を断念し上記プロジェクトの贈呈式には参加できず、残念でした。

かかる経験を踏まえ、当クラブでは、海外に渡航しなくても、国内、地区内において、国際奉仕ができないかと模索いたしました。

そうしたところ、外国人(技能実習生を含む。)が日本語や日本文化を理解するために利用し、また、日本人が外国語や外国文化を理解するために利用する、国際交流センターにおいて、外国との交流において利用できる書籍が必要との意見をいただき、書籍の寄贈をさせていただくことにしました。

書籍の選定においては、公益財団法人和歌山県国際交流協会の職員の方々にご尽力いただき、必要な方々のニーズを満たす適切な書籍121冊を購入し、冒頭で述べた、令和4年1月27日に寄贈をさせていただきました、本棚に並んでいることを確認させていただきました。

すでに国際交流センターには多くの書籍がありました。さらなる増冊は、利用者にとって、選択肢が広がり、より利用しやすくなり、結果として、来所していただける機会も増えるので、国際交流に役立ち、有用だったと考えております。

当クラブにおける、本年度の国際奉仕としては、コロナ禍において、できる形での国際交流センターへの書籍寄贈をさせていただきましたが、思いほか好評でしたので、また次年度以降も、選択肢の一つとして検討していければと考えております。

